

渋谷混声合唱団 第24回定期演奏会

文化
オリンピック



Shibuya Mixed Chorus 24th Regular Concert

HAYDN Die Schöpfung

ハイドン

オラトリオ

天地創造

2018 7/7

土

13:15 開場
14:00 開演

東京オペラシティ

コンサートホール タケミツメモリアル

指揮 水野 克彦

ソプラノ 佐竹 由美

テノール 大島 博

バス 浦野 実成

オーケストラ Symphonia Fons Harmoniae

合唱 渋谷混声合唱団

料金

一般 3,000円 / 学生 2,000円 全席自由 ※未就学児入場不可

チケット申込

東京オペラシティチケットセンター ☎03-5353-9999

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> ☎0570-02-9999 【Pコード 111-199】

主催 | 渋谷混声合唱団

共催 | 渋谷区

後援 | 渋谷区合唱連盟

お問い合わせ | 渋谷混声合唱団 <http://shibukon.com> ☎shibukon1985@gmail.com



芸術文化振興基金助成事業

水野 克彦 Katsuhiko MIZUNO 指揮者

東京藝術大学卒業。クラリネット専攻。在学中は藝大バッハ・カンタータ・クラブに在籍し、小林道夫氏の薫陶のもとにバッハの教会音楽作品を研究した。
卒業後はクラリネット奏者としてオーケストラ、室内楽等の演奏にたずさわった。しかし、十代の頃から親しんできた合唱音楽や教会音楽へ次第に傾倒するようになり、ピアノ伴奏者および通奏低音奏者としてこの分野に参加することが多くなる。
現在は指揮者としてアマチュア合唱団の指導に力を注ぎ、オルガン演奏もライフワークとして取り組んでいる。日本オルガニスト協会会員。日本オルガン研究会会員。
2000年より渋谷混声合唱団常任指揮者。



佐竹 由美 ソプラノ
Naomi SATAKE



東京藝術大学及び同大学院博士課程修了、博士号を取得。在学中、東京藝大「メサイア」公演のソリストとしてデビュー。学部を首席で卒業、皇居桃華楽堂にて御前演奏の栄を授かる。
ロータリー国際親善奨学生として渡伊。第53回日本音楽コンクール第2位入賞、同時に最高位に贈られる福沢賞受賞。イタリア・ノバラ市国際声楽コンクール第2位入賞。ライブツィヒ第8回バッハ国際コンクール第4位入賞。
バッハ、モーツァルトなどの宗教作品のソリストとして活躍、その確かな技術に支えられた透明感のある美声と洗練された歌唱が最大の魅力で常に高い評価を得ている。オペラにおいても二期会「魔笛」「フィガロの結婚」「ダナエの愛」など主要キャストとして出演、近年はヘンデル、パーセルなどのバロックオペラにも出演、好評を博す。2009年文化庁芸術家在外研修員（ニューヨーク）。よんでん文化振興財団芸術文化奨励賞受賞。国立音楽大学、愛知県立芸術大学講師。二期会会員。

大島 博 テノール
Hiroshi OHSHIMA



熊本県生まれ。中央大学法学部卒業後、東京藝術大学音楽学部声楽科に入学。渡辺高之助、高丈二、原田茂生、中山梯一の各氏に師事。86年、同大学院在学中にミュンヘン音大に留学、エルンスト・ヘフリガーに学ぶ。90-91年D.フィッシャー＝ディースカウに師事。95年東京藝術大学大学院博士課程を修了。
宗教曲の分野で、初期バロックから現代作品まで幅広いレパートリーを持ち、とりわけバッハの演奏者として定評がある。また、ドイツ・リート及び日本歌曲の演奏にも積極的に取り組んでおり、自主企画によるリサイタルに加えて各地での客演も数多い。96年からは「ドイツ・リートのたのしみ」と題した、ドイツ歌曲を知るためのレクチャーを継続中。近年は、さらに合唱指揮者、発声指導者としても幅広く活動している。
立教大学大学院キリスト教学研究科特任教授。国立音楽大学非常勤講師。ジングアアカデミー東京主宰。

浦野 実成 バス
Minari URANO



埼玉県本庄市出身。東京藝術大学声楽科卒業。同大学院オペラ科修了。伊藤直行、小野光子、森品彦の各氏に師事。その後国立ミュンヘン音楽大学大学院に留学、ハンノ・ブラーシユケ、ヘルムート・ドイチュ、ハンス＝マルティン・シユナイトの各教授に師事。同大学院卒業と同時に、ハーゲン市立歌劇場の専属バス歌手として契約。「フィデリオ」のロッコ役でデビューし、「フィガロの結婚」のフィガロほか、3年間に16の役を歌う。
日本でも帰国ごとにリサイタル等演奏活動を行い、「冬の旅」全曲や「四つの厳粛な歌」など絶賛を博している。渋谷混声合唱団とはこれまで、ベートヴェン作曲「荘厳ミサ曲」、モーツァルト作曲「レクイエム」、ドヴォルザーク作曲「スタバート・マーテル」を共演しており、バッハ作曲「ヨハネ受難曲」（イエス役）では、ハンス＝マルティン・シユナイト指揮のもとCDが発売されている。
ミュンヘン在住、バイエルン国立歌劇場専属合唱団員及びミュンヘン音楽大学声楽非常勤講師。

船澤 めぐみ 伴奏ピアニスト
Megumi FUNAZAWA

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。永野美佐子、佐藤鈴子各氏に師事。
チェコ政府奨学生としてブラハ音楽アカデミーで2年間学ぶ。ソロ、室内楽を故ヤン・パネンカ氏に師事。聖徳大学大学院音楽文化研究科修了。
渋谷混声合唱団、三菱UFJ銀行合唱団ピアニスト。

シンフォニア・フォンス・アルモニエ オーケストラ
Symphonia Fons Harmoniae

2000年に惜しまれつつ世を去った声楽家 齋藤明生氏が、生前自ら指導する合唱団のために、親友であり音楽上の良き理解者でもあった海保泉・あけみ夫妻に結成を依頼し、1990年頃より活動を開始した。以後、楽団の名称や団員は演奏会の都度若干の変動があったが、齋藤氏と海保夫妻の要求する音楽性は常に一貫して維持されてきた。
齋藤氏没後、現指揮者 水野克彦氏がその遺志を継いで活動を続けるにあたり、新たな楽団名をSymphonia Fons Harmoniae（シンフォニア・フォンス・アルモニエ）とした。これは「楽団調和の泉」という意味であり、海保泉氏の名にちなんでいる。

渋谷混声合唱団 Shibuya Mixed Chorus 合唱

渋谷混声合唱団は1985年4月に「渋谷区民音楽のつどい～第九を歌う会～」の有志により創設された市民合唱団です。2000年1月に指揮及び指導者として水野克彦先生を、伴奏ピアニストとして船澤めぐみ先生をお迎えしました。両先生の熱意あるご指導のもと、混声合唱の技能を磨いて水準の高い音楽性を求めようと毎週土曜日午後渋谷区内の会場で練習を重ね今日に至っています。
毎年、東京オペラシティコンサートホールタケミツメモリアルを舞台に、モーツァルト、バッハ、ヘンデル、ハイドン、ブラームス等の宗教曲を歌い継いできました。渋谷区から文化芸術団体としての評価をいただき、渋谷区文化総合センター大和田・さくらホールの開館記念でベートーヴェンの「交響曲第九番」を演奏いたしました。音楽を、歌を愛する人々が老若男女を問わず集う合唱団です。



合唱団員募集 男声パート大歓迎♪

私たちと一緒に宗教曲を楽しみませんか？ぜひ見学にいらしてください。

合唱指導 水野克彦
ピアニスト 船澤めぐみ
練習会場 渋谷区内
(リフレッシュ木川、千駄ヶ谷区民会館など)
練習日程 毎週土曜 14:00～17:00 強化練習等あり
ホームページ <http://shibukon.com>

アクセス 東京オペラシティ

京王新線「初台駅」東口下車徒歩5分
(都営新宿線相互乗り入れ 新宿から2分)
渋谷駅西口バスターミナルより約20分
京王バス
渋谷61(初台駅行)渋谷63(中野駅行)
→東京オペラシティ南下車
渋谷64(中野駅行)→東京オペラシティ下車
京王・都営バス
渋谷66(阿佐ヶ谷駅行)→東京オペラシティ南下車



お問い合わせ 見学申込 090-4611-8291(小川) shibukon1985@gmail.com

山手通り・甲州街道交差点 首都高速4号線 上り「初台」出口 下り「新宿」出口 首都高中央環状線 内回り「中野長者橋」出口 外回り「初台南」出口 ※詳しくは <http://www.tokyooperacity.co.jp/access/> をご覧ください